員ノ注意ニ依リ同日午後九時頃歸京サ六日午後三時頃ヨリ神田用一以下四名ノ代表ハ事業主ニ會見シ從業員側ノ意嚮ヲ陳述シタルニ事業主ハ千倉ニ何等ノ策動ナキコトヲ釈明シ円満就業スル様説得シタル結果從業員側ハ之ヲ諒解シ円満解決セリ

右及申(通)報候也

内務省警保局 勞働課長 事務官

勞秘第一五八五號

昭和九年七月十六日

警視總監 藤沼庄平

内務大臣 後藤文夫殿

社會局長官殿

各縣知事殿（福岡）

朝鮮總督府警務局長殿

發生 六、二六　解決 七、一二

使用勞働者 一四五内女八

爭議参加者 二三

關係勞働組合 淡海 十三

大日本モリス興業株式會社ノ勞働紛議ニ關スル件

（發生―解決）

要旨

(1) 會社ハ六月十二日銀行法違反トシテ営業禁止ヲ命セラレ從業員五十八名ニ對シ停職ヲ通告ス

(2) 從業員ハ作業不能ニ陥リ業務取締役ニ對シ取扱ノ不公平ナル旨ヲ考慮方懇願ス

(3) 會社側ハ對策協議ノ結果積立金即勞働者ノ納入セル金額ハ之ヲ解決スル旨通告シ之ニ對シ本月十日退職手當一ヶ月半支給其他ノ要求中爭議手當トシテ月給半ヶ月分受理シ解決セリ

9. 1. 17
52427